


行政視察報告書	(会派の場合)	
	会派の名称	
	代表者氏名	印
	(会派以外の場合)	
	議員氏名	濱岡 歳生 
参加議員	議員	議員
	議員	議員
視察期日	平成29年11月15日(水)～平成29年11月16日(木)	
視 察 先		
	東京都千代田区内神田2-4-6 WTC内神田ビル7階	
研修目的	地方から考える「社会保障フォーラム」	
	この「社会保障フォーラム」は、地方の活性化を図るため、住民の関心が高く、地域経済の発展や地域の雇用を生み出すことにもつながる社会保障の分野に着目されている。	

(研修内容・概要)

子どもを生き育てやすい社会、すべての子どもたちが健やかに成長する社会、そして子どもの成長を温かく見守り、支えることができる社会の実現のために。

子ども時代は生涯にわたっての人間形成の基礎が培われ、その後の人間としての生き方を大きく左右するととても重要な時期ではないでしょうか。

その人生の始まりで「共通のスタートライン」に立つという教育の平等が危うい状態にあると言われています。高度経済成長の時代が終わった現在は、雇用や家族の基盤もしっかりしていた時代とは異なり、いじめという命を脅かす深刻な問題も含め、子どもが暮らしていくうえで様々なリスクがあると言われています。親の所得格差が露骨に子どもの教育環境の格差につながり、所得が低い世帯の子どもがよい教育を受けられない形が固定化されたら、社会は活力を失ってしまいます。日本の教育費は公的支出が対国内総生産(GDP)比で先進国に最低水準となっています。このような時代だからこそ、生活に密着した地方自治体に積極的に取り組んで頂きたいテーマとして少子化対策としての子育て支援、児童虐待防止等を設定しました。

ほかにも、地方財政の課題や、健康経営、そして、厚生労働行政と地方自治体について、政府の政策担当者や専門家と一緒に活発な意見交換の場とする。

講義1 「健康経営と地方自治体」
講師：尾形 裕也 東京大学政策委ジョン研究センター健康経営ユニット特任教授

講義2 「児童虐待防止に地域はどう関わるか」
講師：宮腰 奏子氏 厚生労働省虐待防止対策推進室長
石川 治江氏 ケアセンター やわらぎ代表理事

講義3 「厚生労働省の少子化対策と子育て支援」
講師：吉田 学氏 厚生労働省子ども家庭局局長

講義4 「厚生労働行政と地方自治ー地域包括ケアシステムと関連して」
講師：谷内 繁 厚生労働省 大臣官房審議官

講義5 「地方財政の課題ー分配モデルからの転換」
講師：田中 秀明氏 明治大学政策研究大学院教授